

立候補届出関係様式記載例

北広島町選挙管理委員会

※注意 主な各種届出の記載例であり、すべてではありません。

立候補届出関係記載例目次

1. 立候補届出関係書類

様式1	北広島町議会議員一般選挙候補者届出書(本人届出)	1
様式2	北広島町議会議員一般選挙候補者届出書(推薦届出)	2
様式3	候補者推薦届出承諾書	3
様式4	選挙人名簿登録証明書交付申請書	4
様式5	選挙人名簿登録証明書	5
様式6	宣誓書	6
様式7	所属党派証明書	7
様式8	通称認定申請書	8
様式9	(通称使用) 認定書	9
—	供託書(本人届出の場合)	10
—	供託書(推薦届出の場合)	11
—	戸籍謄本又は抄本	—

2. 立候補届出に付随する届出関係書類

様式10	選挙事務所設置届	12
様式11	選挙事務所設置承諾書	13
様式12	選挙事務所異動届	—
様式13	選挙事務所異動承諾書	—
様式14	出納責任者選任届	14
様式15	出納責任者選任承諾書	15
様式16	出納責任者異動届	—
様式17	(出納責任者異動) 承諾書	—
様式18	出納責任者職務代行(開始・終了)届	—
様式19	(報酬を支給する者の)届出書	16
様式20	選挙立会人となるべき者の届出書	17
様式21	(選挙立会人となるべきことの) 承諾書	18
様式22	推薦届出者代表者証明書	19
様式23	個人演説会開催届出書	20
様式24	選挙運動用ビラの届出書	21
様式25	選挙運動用ビラの証紙交付申請書	22
様式26	候補者辞退届	—

3. 選挙運動に関する収支報告書

—	会計帳簿	23～25
様式27	選挙運動費用収支報告書	26～33
様式28	領収書等を徴し難い事情があった支出の明細書	34
様式29	振込明細書に係る支出目的書	35

北広島町議会議員一般選挙候補者届出書（本人届出）

ふりがな	きたひろしま たろう		性別	男
候補者	北広島 太郎			
本 籍	〇〇県〇〇郡〇〇町●●〇〇〇〇番地〇 ※戸籍簿のとおり記入			
住 所	広島県山県郡北広島町〇〇 1 2 3 番地 1 ※住民票のとおり記入			
生年月日	昭和 4 0 年 3 月 3 日 (満 6 0 歳)			
党 派	〇〇 ※所属党派のない場合は無所属	職業	〇〇〇〇 ※できるだけ詳しく記入	
一のウェブサイト等のアドレス	※届け出ない場合は空欄			
選 挙	令和 7 年 3 月 9 日執行 北広島町議会議員一般選挙			
添付書類	1 供託証明書 2 宣誓書 3 所属党派証明書 ※無所属の場合は不要 4 戸籍の謄本又は抄本 5 通称認定申請書			

上記のとおり、関係書類を添えて立候補の届出をします。

令和 7 年 3 月 4 日

氏 名 北広島 太郎

㊞

北広島町議会議員一般選挙 選挙長 輪田 孔俊 様

備考

- 「生年月日」欄の年齢は、選挙期日現在の満年齢を記載しなければならない。
- 法第 8 6 条の 4 第 4 項に規定する政党その他の政治団体の証明書を有しない者は、「党派」欄に「無所属」と記載しなければならない。
- 令第 8 9 条第 4 項の場合においては、「党派」欄に当該政党その他の政治団体の名称のほか、その略称を「(略称) 何々」を記載しなければならない。
- 「職業」欄には、職業をなるべく詳細に記載し、当該選挙に係る議員又は長と兼ねることができない職にある者についてはその職名を記載しなければならず、地方自治法第 9 2 条の 2 又は第 1 4 2 条に規定する関係にあるものについてはその旨を記載しなければならない。
- 「一のウェブサイト等のアドレス」欄には、選挙運動のために使用する文書図画を頒布するために利用する一のウェブサイト等のアドレスを記載することができる。
- 届出者が自署する場合は、押印を省略できる。

北広島町議会議員一般選挙候補者届出書（推薦届出）

ふりがな	きたひろしま たろう		性別	男
候補者	北広島 太郎			
本 籍	〇〇県〇〇郡〇〇町●●〇〇〇〇番地〇〇 ※戸籍簿のとおり記入			
住 所	広島県山県郡北広島町〇〇 1 2 3 番地 1 ※住民票のとおり記入			
生年月日	昭和 4 0 年 3 月 3 日（満 6 0 歳）			
党 派	〇〇 ※所属党派のない場合は無所属	職業	〇〇〇〇 ※できるだけ詳しく記入	
一のウェブサイト等のアドレス	※届け出ない場合は空欄			
選 挙	令和 7 年 3 月 9 日執行 北広島町議会議員一般選挙			
添付書類	1 候補者推薦届出承諾書 5 所属党派証明書 2 選挙人名簿登録証明書 ※無所属の場合は不要 3 供託証明書 6 戸籍の謄本又は抄本 4 宣誓書 7 通称認定申請書			

上記のとおり、関係書類を添えて推薦の届出をします。

令和 7 年 3 月 4 日

推薦届出者 住 所 広島県山県郡北広島町△△ 4 5 6 番地 5

氏 名 山県 二郎 (印)

昭和 2 0 年 2 月 2 日生

推薦届出者 住 所 広島県山県郡北広島町□□ 7 8 9 番地 9

氏 名 広島 三郎 (印)

昭和 4 0 年 4 月 4 日生

北広島町議会議員一般選挙 選挙長 輪田 孔俊 様

備考

- 「生年月日」欄、「党派」欄及び「職業」欄の記載については、本人届出様式の備考に準ずる。
- 「一のウェブサイト等のアドレス」欄には、選挙運動のために使用する文書図画を頒布するために利用する一のウェブサイト等のアドレスを記載することができる。
- 届出者が自署する場合は、押印を省略できる。

候補者推薦届出承諾書

令和 7 年 3 月 9 日執行の北広島町議会議員一般選挙における候補者となることを承諾します。

令和 7 年 3 月 4 日

住 所 広島県山県郡北広島町〇〇 1 2 3 番地 1

氏 名 北広島 太郎 (印)

(自署する場合は、押印を省略できる)

推薦届出者 山県 二郎 様

推薦届出者 広島 三郎 様

※推薦届出者 2 人以上の場合、全員に対して承諾が必要

選挙人名簿登録証明書交付申請書

令和 7 年 3 月 9 日執行の北広島町議会議員一般選挙に伴う候補者届出書（推薦届出）に添付するため、選挙人名簿登録証明書の交付を申請します。

氏名	山 県 二 郎
現住所	広島県山県郡北広島町△△456番地5
選挙人名簿に記載されている住所	広島県山県郡北広島町△△456番地5
生年月日	昭和20年 2 月 2 日

令和 7 年 ○ 月 ○ 日

申請人

住所 広島県山県郡北広島町△△456番地5

氏名 山 県 二 郎 (印)

北広島町選挙管理委員会委員長 川内 信忠 様

※推薦届出者が2人以上の場合、全員分の申請をすること。

備考 推薦届出をする場合、あらかじめこの申請書により、選挙人名簿登録証明書の交付を受けることが必要である。

申請人が自署する場合は、押印を省略できる。

※推薦届出において、選挙人名簿登録証明書交付申請後、選管で作成し交付する。

様式 5

選挙人名簿登録証明書

氏 名 **山 県 二 郎**

住 所 **広島県山県郡北広島町△△456番地5**

上記の者は、本町において令和7年3月3日現在における選挙人名簿に登録されていることを証明する。

令和 **7** 年 **3** 月 **〇〇** 日

北広島町選挙管理委員会 委員長 川内 信忠

印

宣 誓 書

私は、公職選挙法第9条第2項に規定する住所に関する要件を満たす者であると思込まれること及び第86条の8第1項、第87条第1項、第251条の2又は第251条の3の規定により、令和7年3月9日執行の北広島町議会議員一般選挙において候補者となることができない者でないことを誓います。

令和 7 年 3 月 4 日

住 所 広島県山県郡北広島町〇〇123番地1

氏 名 北広島 太郎 ㊟

(自署する場合は、押印を省略できる)

所属党派証明書

氏 名 北 広 島 太 郎

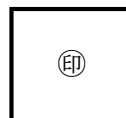
住 所 広 島 県 山 県 郡 北 広 島 町 ○ ○ 1 2 3 番 地 1

上記の者は、本政党（政治団体）に所属する者であることを証明する。

令和 7 年 ○ 月 ○ 日

政党（政治団体）名 ● ● ●

代表者氏名 ○ ○ ○ ○



※無所属の場合、提出不要

備考 政党（政治団体）が発行する様式でよい。

自署する場合は押印を省略できる。

通称認定申請書

ふりがな **きたひろしま たろう**

候補者氏名 **北広島 太郎**

ふりがな **たろう**

呼 称 **きたひろしま 太郎**

令和 7 年 3 月 9 日執行の北広島町議会議員一般選挙において、公職選挙法施行令第 8 9 条第 5 項において準用する同施行令第 8 8 条第 8 項の規定により上記の呼称を通称として認定されたく申請します。

令和 **7** 年 **3** 月 **4** 日

住 所 **広島県山県郡北広島町〇〇 1 2 3 番地 1**

氏 名 **北広島 太郎**

㊞

北広島町議会議員一般選挙 選挙長 輪田 孔俊 様

備考 この申請書を提出する時は、併せて当該呼称が戸籍簿に記載された氏名にかわるものとして広く通用していることを証するに足る資料を提示しなければならない。（戸籍簿に記載された氏名をかな書きにする場合及び常用漢字に当てて使用する場合を除く。）

申請者が自署する場合は、押印を省略できる。

※通称認定申請があった場合、立候補届出の際に交付する。

認 定 書

令和 7 年 3 月 4 日付け公職選挙法施行令第 8 8 条第 9 項において準用する同条第 8 項の規定により申請のあった通称のことについては、次の呼称は、通称として認定する。

ふりがな **きたひろしま たろう**

候補者氏名 **北広島 太郎**

ふりがな **たろう**

呼 称 **きたひろしま 太郎**

令和 **7** 年 **3** 月 **4** 日

北広島町議会議員一般選挙 選挙長 輪田 孔俊

印

候補者 **北広島 太郎** 様

備考 この様式は候補者（候補者届出政党の届出に係るものを除く。）の通称認定申請に対する認定の場合の様式である。

第四号様式(第13条第1項関係)その他の金銭供託の供託書

020000

第5-(9)町議会議員選挙供託(金銭)
第四号様式(第13条第1項関係)その他の金銭供託の供託書

供託書・OCR用 (雑)										☐字加入 ☐字削除 係員印 受付 調査 記録 頁				(第4号様式 印紙第34号)	
申請年月日		令和7年0月0日		供託カード番号 () カードご利用の方は記入してください。		法令事項		公職選挙法第92条第1項							
供託所の表示		広島法務局				供託の原因たる事実		供託者は、令和7年3月9日に行われる予定の北広島町議会議員選挙について、広島県山県郡北広島町〇〇123番地1 北広島太郎を候補者として当該選挙の選挙長に推薦届出をするため供託する。							
供託者の住所氏名		住所 広島県山県郡北広島町△△456番地5 氏名・法人名等 山 県 二 郎 代表者等又は代理人住所氏名		☐ 別添のとおり ふたりめからは別紙継続用紙に記載してください。		被供託者の住所氏名		住所 氏名・法人名等 北 広 島 町 ☐ 別添のとおり ふたりめからは別紙継続用紙に記載してください。 ☐ 供託通知書の発送を請求する。		☐ 供託により消滅すべき質権又は 抵当権 ☐ 反対給付の内容					
供託金額		百 十 億 千 百 十 万 千 百 十 円		百 十 億 千 百 十 万 千 百 十 円		備考		官庁の名称 北広島町議会議員選挙選挙長							
供託金額		百 十 億 千 百 十 万 千 百 十 円		百 十 億 千 百 十 万 千 百 十 円		(注) 1. 供託金額の冒頭に¥記号を記入してください。なお、供託金額の訂正はできません。 2. 本供託書は折り曲げないでください。									
供託者ナカ氏		ヤ マ カ ・ タ シ ・ ロ ウ		百 十 億 千 百 十 万 千 百 十 円		↓ 濁点、半濁点はマスを使用してください。									

選挙事務所設置届

候補者氏名	北広島 太郎
選挙事務所所在地	広島県山県郡北広島町〇〇321番地3
	電話 〇〇〇〇 - 〇〇 - 〇〇〇〇
設置年月日	令和 7 年 3 月 4 日

上記のとおり選挙事務所を設置しましたので届け出ます。

令和 7 年 3 月 4 日

北広島町議会議員一般選挙候補者（推薦届出者）

住 所 広島県山県郡北広島町〇〇123番地1

電 話 〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇

氏 名 北広島 太郎 (印)

北広島町選挙管理委員会委員長 川内 信忠 様

備考 設置者が推薦届出者の場合は、候補者の承諾を得たことを証する書面及び、推薦届出者が
数人ある場合は、その代表者であることを証する書面を添付すること。
届出者が自署する場合は、押印を省略できる。

※設置者は候補者又は推薦届出者。

設置者が推薦届出者の場合、候補者の承諾書を添付すること。また、推薦届出者が2人以上の場合は、代表者であることを証明する書面を添付すること。

選挙事務所設置承諾書

推薦届出者（推薦届出者代表者） **山 県 二 郎**

上記の者が選挙事務所設置届出書記載のとおり選挙事務所を設置することを承諾します。

令和 **7** 年 **3** 月 **4** 日

北広島町議会議員一般選挙候補者 氏名 **北 広 島 太 郎** ⑨

（自署する場合は、押印を省略できる）

※設置者が推薦届出者の場合、承諾書を添付

出納責任者選任届

出納責任者	氏 名	北 広 花 子
	生年月日	昭和 39 年 5 月 5 日
	住 所	広島県山県郡北広島町●●○○○番地○ (電話) ○○○ - ○○○○ - ○○○○
	職 業	会社員
	選任年月日	令和 7 年 3 月 4 日
候補者氏名		北広島 太郎

令和 7 年 3 月 9 日執行の北広島町議会議員一般選挙における出納責任者を上記のとおり選任しましたから届出をします。

令和 7 年 3 月 4 日

選任者 候補者(推薦届出者)

住 所 広島県山県郡北広島町○○123番地1

電話 ○○○ - ○○○○ - ○○○○

氏 名 北広島 太郎

印

※選任者が推薦届出者の場合、備考欄記載の添付書類を提出すること。

北広島町選挙管理委員会委員長 川内 信忠 様

備考

- 1 推薦届出者が出納責任者を選任した場合は、候補者の承諾書を添付すること。
- 2 推薦届出者が数人あったときは、その代表者であることを証する書面を添付すること。
- 3 届出者が自署する場合は、押印を省略できる。

出納責任者選任承諾書

令和 7 年 3 月 9 日執行の北広島町議会議員一般選挙において **北広 花子** を
出納責任者として選任することを承諾します。

令和 7 年 3 月 4 日

北広島町議会議員一般選挙 候補者

氏 名 **北広島 太郎** ⑩

(自署する場合は、押印を省略できる)

推薦届出者 **山県 二郎** 様

届 出 書

公職選挙法第 197 条の 2 第 2 項の規定により報酬を支給する者を次のとおり届け出ます。

令和 7 年 3 月 4 日

北広島町議会議員一般選挙候補者 北広島 太郎

㊞

北広島町選挙管理委員会委員長 様

氏 名	住 所	年 齢	性 別	使用する者 の 別	使用する期間	備 考
芸北 一郎	広島県山県郡北広島 町□□ ○○番地○	55	男	事務員	令和 7 年 3 月 4 日～ 令和 7 年 3 月 9 日	
大朝 桃子	広島県山県郡北広島 町■ ■ ○○○番地	35	女	車上運動員	令和 7 年 3 月 5 日～ 令和 7 年 3 月 8 日	
千代田 次郎	広島県山県郡北広島 町◆◆ △△番地△	40	男	車上運動員	令和 7 年 3 月 6 日～ 令和 7 年 3 月 8 日	
豊平 松子	広島県山県郡北広島 町●● △△△番地	25	女	車上運動員	令和 7 年 3 月 4 日～ 令和 7 年 3 月 8 日	
	車上運動員とは、いわゆる「うぐいす嬢」を指します。 選挙運動用自動車の運転手(労務者)は、記載の必要はありません。					

備考

- 「使用する者の別」の欄には、選挙運動のために使用する事務員にあつては「事務員」と、専ら公職選挙法第 141 条第 1 項の規定により選挙運動のために使用される自動車又は船舶の上における選挙運動のために使用する者にあつては「車上運動員」と、専ら手話通訳のために使用する者にあつては「手話通訳者」と記載するものとする。
- 既に届け出た者につき、その者に係る使用する期間中、その者に代えて異なる者を届け出る場合においては、その旨を「備考」欄に記載するものとする。
- 候補者が自署する場合は、押印を省略できる。

選挙立会人となるべき者の届出書

立会人となるべき者

住 所 広島県山県郡北広島町口口●●●番地●

氏 名 北町 五郎

昭和 3 0 年 7 月 7 日生

選 挙 令和7年3月9日執行北広島町議会議員一般選挙

上記のとおり本人の承諾を得て届出をします。

令和 7 年 3 月 4 日

北広島町議会議員一般選挙候補者(党派 ○○又は無所属) 北広島 太郎 ⑩

(自署する場合は、押印を省略できる)

北広島町議会議員一般選挙 選挙長 輪田 孔俊 様

承 諾 書

令和 7 年 3 月 9 日執行の北広島町議会議員一般選挙における選挙立会人となるべきことを承諾します。

令和 7 年 3 月 4 日

住 所 広島県山県郡北広島町□□●●●番地●

氏 名 北町 五郎 (印)

(自署する場合は、押印を省略できる)

候補者 北広島 太郎 様

推薦届出者代表者証明書

住 所 広島県山県郡北広島町△△456番地5

氏 名 山県 二郎

生年月日 昭和20年 2 月 2 日

上記の者は、北広島町議会議員一般選挙候補者 北広島 太郎 の
推薦届出者の代表であることを証明します。

令和 7 年 3 月 4 日

推薦届出者

住 所 広島県山県郡北広島町△△456番地5

氏 名 山県 二郎 (印)

住 所 広島県山県郡北広島町□□789番地9

氏 名 広島 三郎 (印)

備考

- 1 推薦届出者が2人以上であるときに提出すること。
- 2 推薦届出者が数人ある場合は全員の名前を書くこと。
- 3 届出者が自署する場合は、押印を省略できる。

個人演説会開催申出書

候補者氏名		北 広 島 太 郎			
		受付	月	日 午前・午後	時 分
開催の日時		令和 7 年 3 月 6 日 (木) 午前 ・午後 7 時 分から 午前 ・午後 9 時 分まで			
施設	名 称	千代田開発センター			
	所在地	広島県山県郡北広島町有田 1 2 3 4 番地 1			
その他の事項					

公職選挙法第 1 6 3 条の規定により、上記のとおり公営施設を使用して個人演説会を開催したいので申し出ます。

令和 7 年 3 月 4 日

北広島町議会議員一般選挙候補者 氏名 北 広 島 太 郎 (印)

住所 広島県山県郡北広島町〇〇 1 2 3 番地 1

電話 〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇

北広島町選挙管理委員会委員長 川内 信忠 様

備考 候補者が他の候補者と共同して演説会を開催する場合及び自ら開催に必要な設備を付加する場合等においては、その他の事項欄にその旨を記載しなければならない。
候補者が自署する場合は、押印を省略できる。

選挙運動用ビラの届出書

令和 7 年 3 月 9 日執行の北広島町議会議員一般選挙に関し、公職選挙法第 1 4 2 条第 1 項第 7 号の規定による選挙運動用ビラを別添のとおり届け出ます。

令和 7 年 3 月 4 日

北広島町議会議員一般選挙候補者 氏名 **北広島 太郎** ⑩

(自署する場合は、押印を省略できる)

北広島町選挙管理委員会委員長 川内 信忠 様

選挙運動用ビラの証紙交付申請書

候補者名

選 挙 名 令和 7 年 3 月 9 日 執行 北広島町議会議員一般選挙

交付申請枚数 **1, 6 0 0** 枚

上記のとおり証紙の交付を受けたいので申請します。

令和 **7** 年 **3** 月 **4** 日

北広島町議会議員一般選挙候補者 氏名 **北広島 太郎** ㊞

(自署する場合は、押印を省略できる)

北広島町選挙管理委員会委員長 川 内 信 忠 様

会 計 帳 簿

1 収入簿

月 日	金額又は見積額	種 別	寄 附 を し た 者			金 銭 以 外 の 寄 附 及 び そ の 他 の 収 入 の 見 積 の 根 拠	考 考 備 備
			住所又は主たる 事務所の所在地	氏 名 又 は 団 体 名	職 業		
○ ○	500,000 円	その他の収入					自己資金
○ ○	100,000	寄附	○県○郡○町○△番地	○○○○	○○○		
○ ○	50,000	寄附	○県○郡○町○△番地	○○○○	○○○	10,000 円×5 日間	労務の無償 提供
合計	650,000						

備考

- 1 この帳簿には、選挙運動に関するすべての寄附及びその他の収入を記載するものとする。
- 2 債務の免除、保証その他金銭以外の財産上の利益の收受については、その債務又は利益を時価に見積もった金額を記載するものとする。
- 3 寄附及びその他の収入が金銭以外のものであるときは、「金銭以外の寄附及びその他の収入の見積の根拠」の欄にその員数、金額、見積の根拠等を記載するものとする。
- 4 寄附のうち、金銭、物品その他の財産上の利益の供与又は交付の約束は、その約束の日現在において記載するものとし、その旨並びに履行の有無及び年月日等を「備考」欄に記載するものとする。
- 5 「種別」欄には寄附金とその他の収入との区別を明記するものとする。
- 6 前各号に定めるものの外、出納責任者において必要と認める事項を記載することができる。

2 支出簿

(一) 立候補準備のために支出した費用 (※費目ごとに別業とすれば便利である。)

(五) 印刷費

月 日	金 額 又 は 見 積 額		支出の 目的	支出を受けた者			金銭以外の 支出の見積 の根拠	支出をした 者の別	備考
	金銭支出	金銭以外 の支出		住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は 団体名	職業			
○ ○	200,000 円	円	ポスター印刷	○県○郡○町○△番地	(株) ○○			○○○○	
合計	200,000								

(二) 選挙運動のために支出した費用 (※費目ごとに別業とすれば便利である。)

(一) 人件費

月 日	金 額 又 は 見 積 額		支出の 目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の 支出の見積 の根拠	支出をした 者の別	備考
	金銭支出	金銭以外 の支出		住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は 団体名	職業			
○ ○	円	50,000 円	労務者報酬	○県○郡○町○△番地	○○○○	○○○	1人×5日× 10,000 円	候補者	労務無償 提供
○ ○	50,000		事務員報酬	○県○郡○町○△番地	○○○○	○○○	1人×5日× 10,000 円	出納責任者	
合計	50,000	50,000							

(二) 家屋費 以下 (略)

備考

- 1 この帳簿には、選挙運動に関するすべての支出を記載するものとする。
- 2 この帳簿には (一) 立候補準備のために支出した費用 (二) 選挙運動のために支出した費用の2科目を設けて (又は各々分冊して) 記載し、「支出をした者の別」の欄に、出納責任者の支出、候補者の支出、その他の者の支出の別を明記するものとする。
- 3 この帳簿の各科目には、(一) 人件費 (二) 家屋費 (イ) 選挙事務所費 (ロ) 集会会場費等 (三) 通信費 (四) 交通費 (五) 印刷費 (六) 広告費 (七) 文具費 (八) 食糧費 (九) 宿泊費 (十) 雑費の費目を設けて、費目ごとに記載するものとする。

- 4 金銭の支出をしたときは、「金銭又は見積額」欄中「金銭支出」の欄に記載し、財産上の義務を負担し、又は建物、船車馬、飲食物、その他の金銭以外の財産上の利益を使用し、若しくは費消したときは、「金銭以外の支出」の欄に時価に見積もった金額を記載し、その都度あわせて合計を記載するものとする。
この場合において「金銭支出」と「金銭以外の支出」とは、別行に記載するものとする。
- 5 支出が金銭以外の支出であるときは、「金銭以外の支出の見積の根拠」の欄にその員数、金額、見積の根拠等を記載するものとする。
- 6 「支出の目的」の欄には、支出の目的（謝金、労務者報酬、家屋贈与等）、員数等を記載するものとする。
- 7 支出のうち、金銭、物品その他財産上の利益の供与又は交付の約束は、その約束の日の現在において記載するものとし、その旨並びにその履行の有無及び年月日を「備考」欄に記載するものとする。
- 8 前各号に定めるものの外、出納責任者において必要と認める事項を記載することができる。

選挙運動費用収支報告書

- 1 令和7年3月9日執行 北広島町議会議員一般選挙
- 2 公職の候補者 住所 広島県山県郡北広島町○○123番地1

氏 名 北広島 太郎

- 3 令和 7 年 ○ 月 ○ 日 から
- 令和 7 年 △ 月 △ 日 まで
- (第 1 回分)

4 収入の部

月 日	金額又は見積額	種 別	寄 附 を し た 者			金 銭 以 外 の 寄 附 及 び そ の 他 の 収 入 の 見 積 の 根 拠	考 備
			住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は 団体名	職 業		
○月○日	500,000 円	その他の収入					自己資金
○月○日	100,000	寄附	○県○郡○町○△番地	○○○○	会社員		
○月○日	50,000	寄附	○県○郡○町○△番地	○○○○	○○○	10,000 円×5 日間	労務の無償提供

4 収 入 の 部 (つづき)

月 日	金額又は見積額	種 別	寄 附 を し た 者			金銭以外の寄附及びその他の収入の見積の根拠	考 備
			住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
	円						

4 収入の部 (つづき)

月 日	金額又は見積額	種 別	寄 附 を し た 者			金銭以外の寄附及びその他の収入の見積の根拠	備 考
			住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
	円						
計	寄 附	150,000					
	その他の収入	500,000					
	計	650,000					
前 回 計	寄 附						
	その他の収入						
	計						
総 額	寄 附	150,000					
	その他の収入	500,000					
	総計	650,000					
参 考							

5 支出の部

月 日	金額又は見積額	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の支出 の見 積 の 根 拠	備 考
				住所又は主たる 事務所の所在地	氏 名 又 は 団 体 名	職 業		
(一)人件費								
○月○日	50, 000	選挙運動	労務者報酬	○県○郡○町○△番地	○○○○	会社員	労務無償提供 10, 000 円×5 日	3/4～3/8
○月○日	40, 000	選挙運動	事務員報酬	○県○郡○町○△番地	○○○○	○○○		3/5～3/8
計 2 件	90, 000							
(二)家屋費								
(イ)選挙事務 所費								
○月○日	50, 000	選挙運動	事務所賃借料	○県○郡○町○△番地	○○○○	○○○		
(ロ)集合会場 費等								
○月○日	5, 000	選挙運動	個人演説会場 借上料	○県○郡○町○△番地	○○集会所			
計 2 件	55, 000							
(三)通信費								
○月○日	20, 000	選挙運動	電話料	○市○区○△△	N T T O O			

5 支出の部 (つづき)

月 日	金額又は見積額	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の支出 の見 積 の 根 拠	備 考
				住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は 団 体 名	職 業		
計 1 件	20,000							
(四)交通費								
○月○日	1,200	選挙運動	バス代	○県○郡○町○△番地	○ 〇交通			領収書なし
計 1 件	1,200							
(五)印刷費								
○月○日	200,000	立候補準備	ポスター	○県○郡○町○△番地	機○ 〇印刷			〇〇枚
計 1 件	200,000							
(六)広告費								
○月○日	50,000	選挙運動	看板	○県○郡○町○△番地	〇 〇 〇			1 枚
計 1 件								
(七)文具費								
○月○日	5,000	立候補準備	用紙	○県○郡○町○△番地	〇 〇 〇			

5 支 出 の 部 (つづき)

月 日	金額又は見積額	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の支出 の見積の根拠	考 備
				住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は 団体名	職 業		
○月○日	5,000	立候補準備	筆記具	○県○郡○町○△番地	○○○			
計 2 件	10,000							
(ハ)食料費								
○月○日	20,000	選挙運動	茶菓子代	○県○郡○町○△番地	○○スーパー			
○月○日	45,000	選挙運動	弁当代	○県○郡○町○△番地	○○○			1,000 円 × 9 × 5 日
計 2 件	65,000							
(九)宿泊費								
月 日								
計 0 件								
(十)雑費								
○月○日	10,000	選挙運動	電気代	○○市○○区○○●●	○○電力㈱			
計 1 件	10,000							

備考

- 1 収入の部においては、一件 1 万円を超えるものについては各件ごとに記載し、一件 1 万円以下のものについては種別ごとに各収入日における合計額を一欄に記載するものとする。なお、寄附については、一件 1 万円以下のものについても必要に応じて各件ごとに記載してさしつかえない。
- 2 収入の部中「種別」欄には、寄附金、その他の収入の区別を明記するものとする。
- 3 収入の部中「参考」欄には、選挙運動に係る公費負担相当額（選挙運動用通常葉書、ビラ若しくはポスターの作成又は選挙事務所、選挙運動用自動車等若しくは個人演説会場の立札及び看板の対の作成にかかるものをいう。以下同じ。）を記載するものとし、また、その他の参考となる事項を記載することができるとする。
- 4 支出の部中「区分」の欄には、立候補準備のために支出した費用と選挙運動のために支出した費用との区別を明記するものとする。
- 5 支出の部中「支出のうち公費負担相当額」欄には、選挙運動に係る公費負担相当額を記載するものとする。ただし、各項目において二以上の契約がある場合には、契約ごとに欄を追加して記載するものとする。
- 6 精算届後の報告書にあっては、「収入の部」「支出の部」とも前回報告した金額をあわせて総額の欄に記載するものとする。
- 7 収入の部の記載については第三十号様式（会計帳簿の様式）収入簿の備考中 2 から 6 までの例により、支出の部の記載についてはどう様式支出簿の備考中 3 から 8 までの例によるものとする。
- 8 出納責任者が自署する場合、押印を省略できる。

領収書等を徴し難い事情があった支出の明細書

支出の年月日	支出の金額	区分	支出の目的	領収書その他の支出を証すべき書面を徴し難かった事情
○年○月○日	50,000 円	選挙運動	労務者報酬	労務の無償提供のため
○年○月○日	1,200	選挙運動	バス代	領収書の発行をしないため

1 令和7年3月9日執行 北広島町議会議員一般選挙

2 公職の候補者 氏 名 北広島 太郎

3 出納責任者 氏 名 北広 花子

備考

- 1 「区分」欄には、立候補準備のために要した費用及び選挙運動のために支出した費用の区分を明記するものとする。
- 2 「支出の目的」欄は、第三十号様式（会計帳簿の様式）支出簿の備考中6の例により記載するものとする。

※振込明細書を添付してください。

振込明細書に係る支出目的書

支 出 の 費 目	支 出 の 目 的
家屋費（集会场費）	演説会場借上料

1 令和7年3月9日執行 北広島町議会議員一般選挙

2 公職の候補者 氏 名 北広島 太郎

3 出納責任者 氏 名 北広 花子

備考

- 1 「支出の費目」の欄は、第三十号様式（会計帳簿の様式）支出簿の備考中3の例により記載するものとする。
- 2 「支出の目的」の欄は、第三十号様式（会計帳簿の様式）支出簿の備考中6の例により記載するものとする。
- 3 支出の目的ごとに別葉とするものとする。
- 4 支出の目的に対応する振込明細書の写しと併せて提出するものとする。